

マイクロソフトのAIエージェント関連テクノロジ

Microsoft AI エージェント ソリューションの概要

Microsoft AI エージェント ソリューションを調べて、シナリオと目的に基づいてカスタム エージェント ソリューションを採用、拡張、または開発するタイミングを明確にします。

- モジュール1
 - エージェントの基礎の解説
- モジュール2
 - MicrosoftのAIエージェント関連テクノロジ解説
- モジュール3
 - Microsoft 365 Copilotの拡張・カスタマイズ
- モジュール4
 - カスタムエンジンエージェント開発

- Microsoft 365 Copilot
- Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ（エージェント）
- エージェントの種類
 - 事前構築済みエージェント
 - 宣言型エージェント
 - カスタムエンジンエージェント
- まとめ

- Microsoft 365 Copilot
- Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ（エージェント）
- エージェントの種類
 - 事前構築済みエージェント
 - 宣言型エージェント
 - カスタムエンジンエージェント
- まとめ

Microsoft 365 Copilot

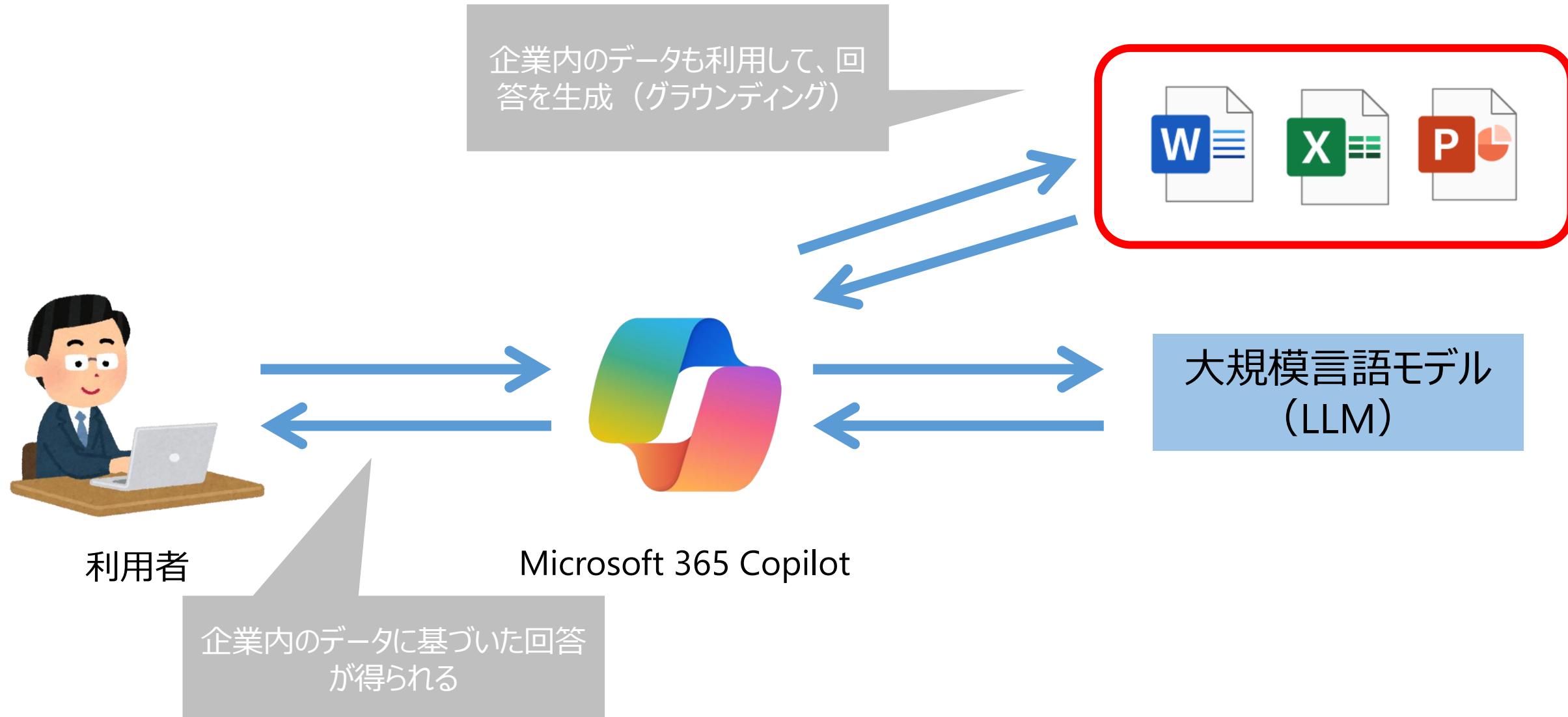
5

- Microsoft 365 Copilot はライセンス契約することで組織データをグラウンディング可能
- Office アプリに組み込まれたスキル機能を使用することができる
- <https://m365.cloud.microsoft/> にアクセス。



Microsoft 365 Copilot

6



Microsoft 365 Copilot Chat

7

The screenshot shows the Microsoft 365 Copilot Chat interface. At the top, there's a navigation bar with 'M365 Copilot' logo, search bar, and tabs for '職場' (Workplace) and 'Web'. A 'GPT-5 On' button is also present. The main area has a large gray callout pointing to the '職場' tab with the text '職場モードでM365の組織データをグラウンディング' (Grounding M365 organizational data in workplace mode). Below this, a message says 'こんにちは。「何ができますか?」と尋ねてみてください' (Hello! Ask me what I can do). A message input field says 'Copilot ヘメッセージを送る' (Send message to Copilot) with a plus sign and microphone icon. Below it are three buttons: '作業コンテンツの追加' (Add work content), '画像とファイルのアップロード' (Upload image and file), and 'クラウド ファイルを添付' (Attach cloud file). A fourth button, '@ エージェントとチャット' (Chat with agent), is partially visible. To the right, a card says 'Summarize content from file' and another card shows a snippet of text from Alice. At the bottom, a large gray callout says 'Copilot Chat機能を使用できる' (Can use Copilot Chat feature). The footer includes user info 'naokiabe@wwldemo.c...' and a note 'プレミアム Copilot 機能が有効になっています' (Premium Copilot features are enabled).

Microsoft 365 Copilot - Word

8

The screenshot shows a Microsoft Word document titled "Market Analysis Report for Mystic Spice Premium Chai Tea.docx". The document contains text about the product's benefits and market analysis. A Copilot sidebar is open on the right, showing a summary of the report and a chat interface where Copilot is asked to summarize the document. A tooltip on the left provides information about the Copilot feature.

Wordのスキル機能

向上、炎症の軽減、消化の改善など、多くの健康上の利点があります。また、もてなし、友情、リラクゼーションと関連付けられることが多いため、文化的、歴史的にも豊かな重要性があります。

このレポートの目的は、ラテンアメリカ地域に焦点を当てた、Mystic Spice Premium Chai Tea の市場分析を提供することです。レポートでは次の側面について説明します。

• リカにおけるチャイティーカーの現状と需要
• リカにおけるチャイティーカーの競合分析
• リカにおけるチャイティーカーの流通チャネル
• リカにおけるチャイティーカーのプロモーション計画と戦略
• ヨン計画に期待される成果と課題

Copilot で何についての下書きをしますか?

- 自動リライト
- 構造と絞り込み
- この記述を続ける
- 短くする
- フォーマルにする
- 文章の解析・校閲
- テーブルとして視覚化

製品説明

Mystic Spice Premium Chai Tea は、インドのチャイの時代を超えた伝統に敬意を表し、細心の注意を払って作られたブレンドです。各カップはインドの活気に満ちた風景を巡る魅惑的な旅を提供

この文章の要約してください

Copilot ご依頼の「Market Analysis Report for Mystic Spice Premium Chai Tea」の要約を以下にまとめます。

Mystic Spice Premium Chai Tea 市場分析レポート要約

製品

- M
- C
- S
- チ
- す

競合分析の概要をください
プロモーション戦略の立案をください
課題を克服するための具体的な提案はありますか

Copilot へメッセージを送る

AI 生成されたコンテンツは誤りを含む可能性があります。

1/8 ページ 168/5758 文字 英語 (米国) 予測入力: オン アクセシビリティ: 問題ありません

あなたにイチオシ G20サミット閉幕...

検索

16:39 2025/11/24

Microsoft 365 Copilot - Excel

9

This screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet titled "demo-HistoricalData_1763617991997.xlsx". The data consists of historical financial information from November 2022 to October 2023, including Date, Close/Last, Volume, Open, High, and Low values. A Copilot Chat sidebar is open, displaying two charts: one for "終値と移動平均線" (Price and Moving Average) and another for "RSI(14)". The sidebar also includes sections for "Close/Last" calculations, "分析の表示" (Analysis View), "出力" (Output), and "シートに挿入" (Insert into Sheet). A large callout box highlights the Copilot Chat feature, stating "Copilot Chat機能のみ、アーリーアクセス機能を選択できる（今後エージェントモードに置き換わる予定）". Another callout box at the bottom right says "Microsoft ChatからExcelのスキルを使用できる".

Microsoft 365 Copilot - PowerPoint

10

PowerPointのスキル機能

スライド

- 新しいプレゼンテーションに置き換える(R)
- ファイルからのプレゼンテーションに置き換える(P)
- スライドの追加(D)
- トピックの追加(A)
- このプレゼンテーションを要約する(S)
- このプレゼンテーションを翻訳する(T)
- Copilot に質問(A)

PowerPointのスキル機能

製品説明・特徴・利点

製品説明

Mystic Spice Premium Chai Tea は、インド伝統のスパイスを丁寧にブレンドした高品質のチャイ製品です。

特徴

厳選されたスパイスと茶葉を使用し、芳醇でバランスの取れた味わいを実現しています。

利点

自宅で手軽に本格的なインドチャイを楽しむことができ、心身のリラックス効果も期待できます。

Copilot は何を変更または追加する必要がありますか?

- 自動リライト
- 簡潔にする
- 専門的にする
- リストに変換する

Chai Teaの画像を生成してください

Copilot ヘメッセージを送る

AI で生成されたコンテンツは誤りを含む可能性があります。

ノート

スライド 10/18

アクセシビリティ: 検討が必要です

16°C 晴れ

検索

Microsoft Edge

17:10 2025/11/24

Microsoft 365 Copilot - Teams

11

スレッドの範囲でのCopilot Chat

MS-4018に関して
Demo

add this to the Excel file.

Copilot

Here is a line chart showing the Sum of Total Chai Sales (Units) for each month; for example, the first two months have 1443 and 729 units respectively.

So, it is by design, and we just have to add a note to the instructions to make sure to use "App skills" and not "Chat".

Naoki Abe 水曜日 12:54
Wow! I didn't realize this at all. Actually, I didn't even notice that I could select app skills.Thanks' Alice Micro

Alice Micro 水曜日 12:55
it is not the same anymore as before. none of my demos that i was using is working anymore 😊

Naoki Abe 木曜日 14:32
This has cleared up my questions. Thank you very much.

スレッドの要約

Alice MicroとNaoki Abeは、ExcelやPowerPointでのCopilotの直接編集機能が「チャット」モードでは静的画像生成に限定され、「アシリスキル」モードでのみファイルへの直接追加が可能になったことを確認し、この仕様変更に対応するためトレーニング資料の修正が必要と認識した。

重要なポイント:

- 機能仕様の違い: 「チャット」モードはPythonコードで静的画像を生成し、「アシリスキル」モードは以前のUIでExcelやPowerPointに直接追加可能。[1](#) [2](#)
- トレーニング資料の更新: Aliceは「アシリスキル」使用を明記する指示書の修正を提案。[1](#) [2](#)
- ユーザー混亂: Naokiは「アシリスキル」選択肢に気づいておらず、今回の共有で理解が深まったと述べた。[3](#)

スレッドで返信

AIにより生成

Copilot ヘッダー

このスレッドの目的は何か?

Copilot

このスレッドの目的は、MS-4018トレーニングで使用するCopilotの機能変更について確認・共有することです。具体的には:

- ExcelやPowerPointでCopilotが直接編集できなくなった現象（「Add to sheet」や「Add slide」ボタンが消え、静的画像や手順のみになる）について、原因が仕様なのか不具合なのかを議論しています。[\(?\) MS-4018に関して](#)
- 「Chat」と「App skills」の違いを理解し、正しい利用方法（App skillsを使えば従来のUIが表示される）を周知する必要性が話題になっています。[\(?\) MS-4018に関して](#)
- トレーニング資料の修正を明記する指示書の修正を提案。[\(?\) MS-4018に関して](#)

Copilot Chat機能を使用できる

MS-4018に関して

Copilot ヘッダー

AI で生成されたコンテンツは誤りを含む可能性があります。

16:54 2025/11/24

- Microsoft 365 Copilot
- Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ（エージェント）
- エージェントの種類
 - 事前構築済みエージェント
 - 宣言型エージェント
 - カスタムエンジンエージェント
- まとめ

Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ（エージェント） 13

- エージェントとは？
 - Microsoft 365的には「カスタマイズされたCopilot」のこと。
- 何らかの作業向けに特化されている
 - 例えば、経費精算エージェント（社内の経費精算に特化したAI）
- Microsoft Copilot Studioで開発できる
- Microsoftやサードパーティからも、すぐに使えるエージェントが多数提供されている

Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ

14

- Microsoft 365 Copilotはカスタマイズ（拡張）することができる
 - 「Microsoft Copilot Studio」や「Microsoft Copilot Studio Lite」を使用して、コードを書かずに、Microsoft 365 Copilotをカスタマイズ（拡張）できる
 - 独自のデータやWebサイトを接続したり、独自の機能を追加したりできる
 - カスタマイズ（拡張）されたCopilotは「エージェント」と呼ばれる

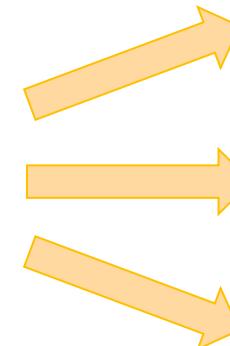
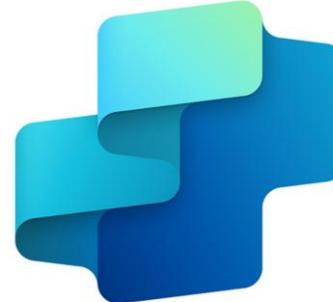
Microsoft 365 Copilot
in Word / Excel / PowerPoint /
Teams / Outlook



Microsoft Copilot Studio



<https://copilotstudio.microsoft.com/>



エージェント1



エージェント2



エージェント3

- Copilot コネクタ
 - 外部データやシステムを接続（Microsoft Copilot のナレッジとして使用できる）
 - Copilot Chat で使用可能
- 宣言型エージェント（Declarative agents）
 - 企業データやアクションを組み合わせて、Copilotに業務特化のスキルを持たせる。
- カスタムエンジンエージェント
 - Copilotの外で構築したカスタムエージェントを、Microsoft 365やTeamsに組み込む。
 - これらは Copilot の基盤上ではなく独立して動作します。

データ追加

+

機能追加

+

カスタムエンジンエージェントを統合

Copilotコネクタ

宣言型エージェント

カスタムエンジン
エージェント

Copilot コネクタ

16

Microsoft 365 管理センター

検索

Copilot | NA

ダーク モードを有効にする

ホーム > コネクタ

コネクタ

ギャラリー 自分のつながり

検索

すべて おすすめ

カテゴリ

組織によって作成されました

コラボレーションとコミュニティ

コンテンツ管理システム

顧客関係管理

データの可視化

データベース

開発者ツール

ファイルとドキュメント

人事と採用

IT サービス管理ツール

プロジェクトマネジメント

営業

サポート

その他

ナビゲーションのカスタマイズ

すべて表示

組織のデータで意思決定を強化する

組織のデータを Copilot に接続して、Microsoft アプリ全体でカスタマイズされ、関連性が高く、有意義な分析情報をユーザーに提供します。

おすすめ

Azure DevOps 作業項目 Microsoft シームレスな問題点の追跡。 追加

Confluence Cloud Microsoft 共同作業のドキュメントと知識の共... 追加

GitHub Cloud Knowledge Microsoft GitHub リポジトリ内の Markdown ... 追加

Gong Microsoft 営業通話のトランскriプトを使用... 追加

Google ドライブ Microsoft ファイルストレージと同期。 追加

JIRA クラウド Microsoft プロジェクト管理と問題追跡。 追加

ServiceNow チケット Microsoft カスタマー サービスのチケットシ... 追加

ServiceNow ナレッジ Microsoft IT サービス管理知識の記事。 追加

ヘルプとサポート

フィードバックの送信

- Microsoft 365 Copilot
- Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ（エージェント）
- エージェントの種類
 - 事前構築済みエージェント
 - 宣言型エージェント
 - カスタムエンジンエージェント
- まとめ

- 事前構築済みエージェント
 - Microsoft 365 Copilot Chat内ですぐに利用できるエージェント
- SharePoint エージェント
 - SharePointサイト内で使用できる（デフォルト）エージェント
- ビジネス ユーザー向け日常作業用エージェント
 - SharePointサイト内で作成されるエージェント
 - Microsoft 365 Copilot Chat内で作成されるエージェント
- 高度なエージェント
 - Microsoft Copilot Studio や Visual Studio Code + Microsoft 365 Agents Toolkit で作成されるエージェント

- 事前構築済みエージェント
 - Microsoft 365 Copilot Chat内ですぐに利用できるエージェント
- SharePoint エージェント
 - SharePointサイト内で使用できる（デフォルト）エージェント

マイクロソフトによって
あらかじめ作成され
た、すぐに使えるエー
ジェント

- ビジネス ユーザー向け日常作業用エージェント
 - SharePointサイト内で作成されるエージェント
 - Microsoft 365 Copilot Chat内で作成されるエージェント
- 高度なエージェント
 - Microsoft Copilot Studio や Visual Studio Code + Microsoft 365 Agents Toolkit
で作成されるエージェント

モジュール3で紹介

モジュール4で紹介

ユーザーが必要に応じて作成するエージェント

- Microsoft が提供する、あらかじめ用意されたエージェント
 - ユーザーがすぐに使用できるエージェント
 - 今後も事前構築済みエージェントが増える予定
- 事前構築済みエージェントは、Microsoft 365 環境やビジネスプロセスに精通した専門的なサポート役です。
- Microsoft は、事前構築済みエージェントを進化させ続けているので、使えるエージェントは時間がたつと変わることがあります。



App Builder (Frontier)

Transform your idea into an app.
No coding required.



Workflows Agent (Frontier)

Build workflows with natural language, no code needed.



SharePoint page agent

SharePoint page agent automates news posts or pages creation.



People (Frontier)

A Microsoft Copilot Agent that helps answer questions about...



Learning (Frontier)

Upskill in AI and other areas with personalized learning...



アンケート

アンケートの作成、配布、分析を自動化します。



Skills (Frontier)

Find experts, areas to upskill, and more



リサーチ ツール

リサーチ ツールを使用すると、すべての従業員がオンデマンドで専門知識に...



アナリスト

さまざまな形式のファイルに対して複雑なデータ分析を実行します。



Prompt Coach

プロンプトの記述と改善



Idea Coach

ブレインストーミング プロセスの計画とナビゲーション



Writing Coach

Take your writing to the next level with Writing Coach



Learning Coach

ラーニング コーチを活用して潜在能力を引き出す



Career Coach

キャリア コーチでキャリアアップする

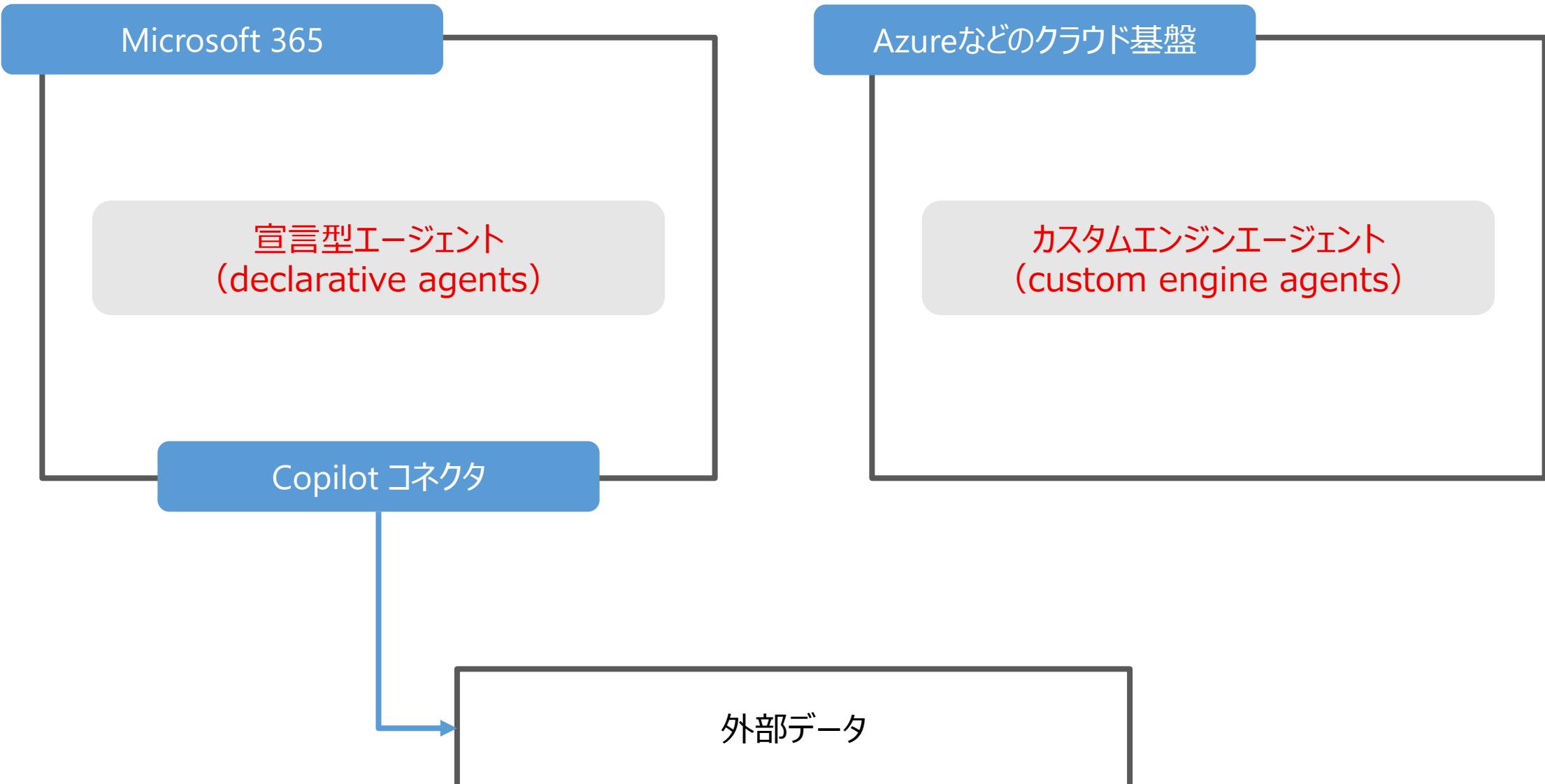
- Researcher は Microsoft 365 Copilot に組み込まれた “調査特化型エージェント” です。
- Webと社内（自分の権限範囲のファイル／メール／会議／チャット）から情報を収集・分析し、見出し構成 + 要点整理 + 参考情報の出典（Citation）付きのレポートを作ってくれます。

- **Microsoft 365 Copilotをカスタマイズして作成したエージェントのこと**
- Microsoft 365 Copilotと同じプラットフォーム（CopilotのAIインフラ、モデル、オーケストレーターを使用）にホスティング
- Microsoft 365のセキュリティ、コンプライアンス、責任あるAI(RAI)要件を満たす
- その実態はいくつかの設定ファイル（正確には「マニュフェスト」と呼ばれる）の集まりである
 - これらの設定ファイルの中に、エージェントが利用するナレッジやスキルに関する情報が記載される。つまり Microsoft 365 Copilotをどのようにカスタマイズするかについての情報が設定ファイルに記載されている
- JavaやC#などのコードを記述しない作成方法も可能

- Microsoft 365 Copilotをカスタマイズするのではなく、独自に開発されたエージェントのこと
- Microsoft 365 Copilotプラットフォーム上ではなく、独自の場所（たとえば Azure仮想マシン上）でホスティングされる
- 任意の開発ツール・開発言語を使用した開発、任意のAIモデル・オーケストレーターの利用、任意のデータ接続・機能の実装、任意の場所でのホスティングが可能であり、設計・実装・運用の自由度が高い
- Microsoft 365 Copilot Chatを含む複数のチャネルから利用できる
- 宣言型エージェントを**カスタムエンジンエージェント**に変更することが可能

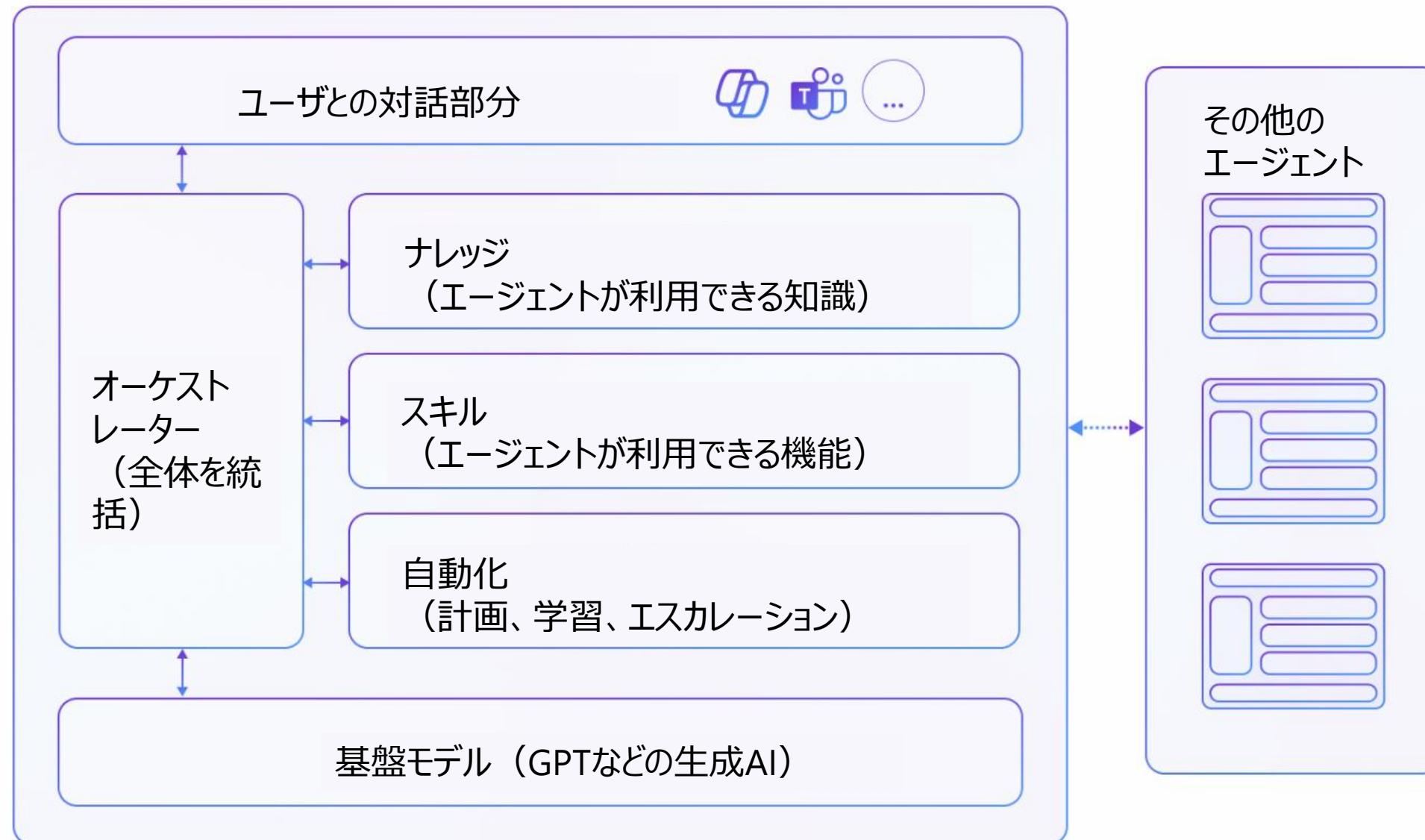
Copilot エージェント：インフラ視点

25



【再掲】AIエージェントの内部構造

26



- 宣言型エージェント
 - Microsoft 365 Copilot の ホスト環境（Microsoft 365 テナント）上で動作します。
 - Copilot Studioで構築し、CopilotコネクタやPower Platformを使ってMicrosoft 365のデータやサービスに統合する設計です。
 - エンジンはCopilotの標準オーケストレーションを利用します。
- カスタムエンジンエージェント
 - 外部環境や独自のバックエンド（例：Microsoft Foundry、独自API、オンプレミスシステム）を利用できます。
 - Microsoft 365 CopilotはUIやチャネル（Teams、Copilot UX）を提供するだけで、処理ロジックは外部エンジンで実行されます。
 - 開発者がAgents SDKやTeams SDKを使ってプロコードで実装し、Copilotに統合します。
- Copilotは「フロントエンド + 統合枠」、宣言型はMicrosoft 365内で完結、カスタムエンジンは外部処理を組み込むという構造です。

判断基準（7つの視点）からどの開発パスが最適なのかを判断できる

- Business Objective (ビジネス目的)
 - どんな課題や機会を解決したいのか？
 - 意思決定の改善、データ統合、タスク自動化のどれを目指す？
 - Copilotを拡張することでどう解決できる？
- User Experience (ユーザー体験)
 - ユーザーはどこでCopilotを使う？ (Word、Teams、外部アプリなど)
 - 期待する体験は？ (会話型、埋め込み型、タスク中心)
- Data Requirements (データ要件)
 - 必要なデータは内部？外部？
 - リアルタイムアクセスが必要？静的コンテンツで十分？
 - Copilotとデータをどうつなぐ？ (コネクタ、APIなど)
- Integration & Automation (統合と自動化)
 - Copilotはどのシステムやワークフローと連携する必要がある？
 - トリガーやスケジュールされたタスクは必要？
- Cost Considerations (コスト)
 - ライセンスやインフラのコストは？ (Copilot Studio、Azureなど)
 - 機能と予算のバランスをどう取る？
- RAI & Compliance (責任あるAIとコンプライアンス)
 - ソリューションはResponsible AIやデータガバナンス基準を満たしている？
 - Copilot StudioやSharePointのガバナンス機能を活用できる？
 - カスタムソリューションでは追加のコンプライアンス対応が必要？
- Tool Selection (ツール選択)
 - どの開発ツールがニーズとアクセスレベルに合う？
 - エージェントはどこに公開し、ユーザーはどこで利用する？

- Microsoft 365 Copilot
- Microsoft 365 Copilotのカスタマイズ（エージェント）
- エージェントの種類
 - 事前構築済みエージェント
 - 宣言型エージェント
 - カスタムエンジンエージェント
- まとめ

- Microsoft 365 Copilot を使用することでAIを業務に取り入れることができる
- Microsoftが提供する事前構築済みエージェントを活用
- 特定の業務特化したエージェントを使用すれば業務効率の向上につながる
 - 宣言型エージェントは Microsoft 365 Copilot の環境をそのまま利用する
 - カスタムエンジンエージェントは外部環境を利用する